くみあいNEWS

第　１５３９３　号
2025年８月20日(水)
発　行　責　任　者
日本製鉄和歌山労働組合
組　織　教　宣　部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ　組合 LINE

代表内線番号　和歌山地区(本部)　543590
堺地区　652990／海南地区　545555

青女学校を開催!!



和歌山労組は、若手組合役員を対象とした様々な研修会を実施しており、次代を担う人材の育成に積極的に取り組んでいます。その一環として、７月19日(土)に青年女性部委員を対象とした「青女学校」を開催し、計42名が参加しました。

研修では、まず第54期青年女性部の活動を振り返り、グループ討議を実施した後、富士社会教育センターの土屋講師をお招きし「政治活動の重要性」「組織内議員の重要性」をテーマに講義を行っていただきました。はじめに、税金に関する身近な問題がクイズ形式で出され、グループ内で答えについて話し合いながら楽しく税金に対する知識を学ぶことができました。さらに税金問題を解決していくためには政治の力が必要であり、政治が変われば可処分所得の向上にも繋がると説明がありました。

また、当日は第２７回参議院通常選挙の期日前投票が行われていたことから、公民権の行使をお願いするとともに、参加者に対し帰りに必ず投票にいくよう呼びかけを行いました。

和歌山労組は、来期も若手層の育成とさらなる活性化を目指し、青女学校を開催しますので青女委員皆様のご参加をよろしくお願いします。





青女学校の講義で出されたクイズ！

問題１　日本の税金は何種類？

問題２　車を買い、ガソリンを入れて高速道路を走る。関わった税金は何種類？

問題３　ビール(ジョッキ１杯)にかかる税金は(酒税)は約何％？

答えは近くの青女委員に聞いてみて下さい。

夏期安全強化活動実施中!!

現場巡視と声かけで無災害を願う



和歌山労組は、毎年７月１日から７月７日まで実施されている全国安全週間に伴い、７月と８月の２ヶ月間、厳しい夏場を無災害で乗り切ることができるよう、夏期安全強化活動を展開しています。期間中は支部長とともに各室・工場の巡視を実施し、熱中症予防や災害の連鎖に歯止めをかけるため、引き続き一人ひとりが安全意識を持って作業していただくように声掛けを行いました。

また、７月10日(木)の全社安全の日には、各地区の門において執行部・支部長合同門前立哨を行い、出勤・帰宅される方の安全と健康を願い「ご安全に！」と声かけを行いました。

関西製鉄所和歌山地区、・大阪地区（堺）では不休災害が９件（８月８日時点）発生しており、手足元の不注意や不用意な行動による災害が散見されています。今後も、和歌山労組は組合員の安全を守るべく啓発活動に取り組んで行きます。



夏期安全強化活動では、熱中症予防の啓発を目的とした「かき氷の振る舞い」も各支部にて実施しています。昨年からスタートしたこの取り組みでは、熱中症予防としての効果はもちろんのこと、職場の仲間や協力会社の方々との交流の場にもなっており、風通しの良い職場環境の構築に繋がっているという声もあがっています。

すでに実施した支部では、支部役員から一人ひとりに向けて熱中症予防への声掛けをしながらかき氷が振る舞われていました。また、支部によっては和歌山労組で準備したシロップ以外にもアイスやお菓子を用意するなど工夫しているところもあり、かき氷を食べることで、暑さを忘れてリフレッシュしている組合員の姿が見られました。

関西製鉄所和歌山地区・大阪地区（堺）においては、熱中症が24件（8月8日現在）発生しています。熱中症は処置が遅れると重症化し、命に関わる場合もあるため早めの対応が必要です。適度な休憩とこまめな水分補給はもちろんのこと、周囲への目配り・気配りを行い、熱中症の予防・早期対応をお願いします。







下草刈りを実施しました







去る７月 26 日(土)に、田辺市中辺路町の「日本製鉄和歌山の森」において、総勢 72 名が参加し下草刈りを実施しました。

この下草刈りは毎年、草木の伸びやすいこの季節に合わせ実施しており、森林を保全・管理することで、環境保護に貢献するとともに、日頃から森の管理をしていただている中辺路町森林組合の皆様との交流も目的に労使共催で開催しています。

現地に到着したあと、森林組合の方から諸注意の説明を受け、参加者は足元の不安定な急斜面を登り、熱中症に十分注意しながら１時間ほどかけて、大きな鎌で背丈ほどに伸びた草を刈りました。

作業後、近くの河原に移動し、森林組合の皆様と、BBQ で交流を図り、今年も無事に下草刈りを終えることができました。





青年女性部主催の若手交流会を開催!

青年女性部は、以前より青女委員からの要望の多かった「BBQ を開催してほしい」との声を取り入れ、若手の交流を深めるためのイベントとして、７月 12 日(土)に The Public にて交流会を開催しました。

当日は、日ごろの業務では接点がない他室・工場の若手組合員が集まり、おいしいお肉やアラカルトを食べながら世間話や仕事などについて語り合い、コミュニケーションを深めることができました。さらにビンゴゲームも実施し、会場は大いに盛り上がりました。参加者たちは、数字が読み上げられるたびに「あとひとつ」「リーチ‼」と声を上げるなど、楽しい時間が流れていました。

今後も青年女性部では、組合員が気軽に参加できる行事を企画していきますので、皆様のご参加をお待ちしています。









「がたろ大作戦」に参加しました

7月27日(日)に、和歌山県地域づくり団体であるリバーサイドフェスティバル実行委員会の主催で「がたろ大作戦」が開催され、和歌山労組からは海南地域労働者福祉協議会を通じて 70 名が参加しました。このイベントは地域に根ざした取り組みとして、貴志川をきれいにすることを目的に、年1回この時期に実施しているボランティア活動です。当日は天候にも恵まれ、真夏の太陽のもと、参加された方々は 40 分程かけて清掃作業を行いました。

参加者からは「川は想像していた以上にゴミが多く、環境への配慮の必要性を改めて感じさせられた」という声もあり、清掃活動を通して地域に対する思いや責任を実感され、有意義な時間となりました。

今後も和歌山労組は、ボランティア活動を通じて地域に対する役割と責任を果たしていきます。



「郡山りょう」氏当選 組合員のご支援に感謝

7月20日(日)に投開票が行われた第 27 回参議院議員選挙に立候補した、「郡山りょう」氏の当選を果たすことができました。

これもひとえに組合員の皆様の絶大なるご支援・ご協力のおかげであり、改めて心から感謝を申し上げます。今後は、ものづくり産業で働く私たちの思いを国政に届ける架け橋として、活躍が期待されます。

和歌山労組としても「村田きょうこ」参議院議員とともに、我々の代表として「はたらく」を変えていく「郡山りょう」氏を引き続き応援していきます。





村田きょうこ議員も駆けつけました！



当選時の様子